

入札監視委員会の審議概要

開催日及び場所	令和5年2月15日(水) 北海道運輸局 6階会議室	
委員	委員長 市川 隆之 (弁護士) 委員 大滝 裕子 (税理士) ※敬称略	
審議対象期間	令和4年7月1日～令和4年12月31日	
抽出案件	総件数5件	
	工事 一般競争	①旭川運輸支局庁舎正面玄関改修工事
	物品・役務 一般競争	②重量税納付書(登録車・自家用)他印刷契約
	役務 随意契約 (企画競争)	③令和4年度「将来にわたって旅行者を惹きつける地域・日本の新たなレガシー形成事業」北海道開拓・近代化・内陸運輸の原点、石炭が紡いだ「鉄道史と鉄道文化」の保護保全及び活用事業
		④ニセコ地域におけるICT等を活用した公共交通の利便性向上方策検討調査等業務
	⑤訪日外国人旅行者の受入環境に関する検証事業(4)欧米豪純広告事業	
意見・質問及び回答	別紙のとおり	
委員会による意見の具申又は勧告	無し	

《参考》

入札監視委員会は、入札及び契約の過程並びに契約の内容の透明性を確保するために、平成13年4月1日から施行された「公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律」(平成12年11月27日法律127号)及び「公共工事の入札及び契約の適正化を図るための措置に関する指針」(平成13年2月9日閣議決定)に基づき、北海道運輸局に設置されています。

①	旭川運輸支局庁舎正面玄関改修工事	
	委 員	北海道運輸局
○結果的には3社応札があったが、特段の理由がなければ、参加資格を制限せずに範囲を広げた方がいいのではないか。	●今後は範囲を広げることで検討したい。	
○入札内訳書にある諸経費の割合（金額）が会社ごとに異なるが、単価・諸経費をそれぞれで比較しないのか。	●諸経費も含めた総額で比較しており、単価・諸経費ごとの比較は行っていない。	
②	重量税納付書（登録車・自家用）他印刷契約	
	委 員	北海道運輸局
○予定価格と契約金額に乖離があることから、来年度の予定価格について何か考えはあるか。	●積算方法や項目等の見直しを考えている。	
③	令和4年度「将来にわたって旅行者を惹きつける地域・日本の新たなレガシー形成事業」北海道開拓・近代化・内陸運輸の原点、石炭が紡いだ「鉄道史と鉄道文化」の保護保全及び活用事業	
	委 員	北海道運輸局
○既に一定の成果があがっている自治体に対して、更に何かを加えようとするのは難しいことではないのか。	●既に一定の成果があがっている地域であるからこそ調査することに意義があり、また調査を行うことでそこから先の中長期的な検討を深掘りしていくきっかけとなることが望まれると認識している。 新しい要素を加えるというよりも、当該自治体が次のアクションに臨めるように我々で支援するというように考えている。	
○企画審査時の審査員からのコメントがあるが、点数とコメントを関連付けていただきたい。	●承知した。	
○審査の集計方法について、審査員ごとにどの項目で何点入れたかわかるように整理していただきたい。	●承知した。	
○企画提案した事業者が1社であるが、考えられる要因があるか。	●問い合わせは全部で4件あったが応募には至らなかった。観光とSL双方に関する理解が必要であり、提言という点が難しいと感じたのかもしれない。	

④	ニセコ地域におけるICT等を活用した公共交通の利便性向上方策検討調査等業務	
委 員		北海道運輸局
○審査員ごとに点数に開きがあるので、点数とコメントを関連付けていただきたい。	●承知した。	
○本事業の内容を見ると、集まって打合せ（※ワーキング）を行う、アンケートの集計などとなっているが、企画提案方式ではなく、見積書方式によることができる内容ではないか。	●仕様書等に直接的には記載はないが、今後、計画を構想・検討する上で、先進事例における公共交通会議に参加し、意見交換を行っているので、それらを踏まえると妥当なところではないかと考えている	
⑤	訪日外国人旅行者の受入環境に関する検証事業（4）欧米豪純広告事業	
委 員		北海道運輸局
○説明書交付から企画提案書の提出期限までに10日あるが、予定情報の公表からタイトルが変更になっていることを考えると、厳しいスケジュールではないか。	●本事業においては、（メディアの方が）いつ自由に（北海道に）入ってこられるか見えない状況であった中で、昨年10月にビザや入国規制が緩和されてから準備をしたということもあり、結果的には着手が遅れてしまったとは感じている。以後改善したい。	
○Eメールでの提出の場合の「5MB未満」という条件は厳しいのではないか。	●大容量のものでも別のシステムにより受け取ることができるので、この方法を工夫するようにしたい。	